



2026年2月13日

各 位

会社名 いちご株式会社
代表者 代表執行役会長 スコット キヤロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 常務執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-4485-5221)
www.ichigo.gr.jp

国際的指標「サステナビリティ・リンク・ローン原則」に則る借入のお知らせ

当社は、企業の存在意義は社会貢献であると考えており、長期 VISION 「いちご 2030」 のとおり、従来の心築（※）を軸とした事業モデルをさらに進化させ、「100 年不動産」の実現にチャレンジしております。また、地域および地球に優しいクリーンエネルギー事業を積極的に推進しており、サステナブルな社会を実現するための「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を目指しております。

こうした当社の取り組みをご評価いただき、本日、株式会社みずほ銀行（以下、「みずほ銀行」という。）とサステナビリティ・リンク・ローンによる借入契約（限度額 100 億円の借入枠の設定。以下、「本借入」という。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本借入は、サステナブルな社会形成の促進と当社財務基盤のさらなる強化に資するものと考えております。当社は引き続き、社会をより良い状態で次世代へ継承するため、「サステナブルインフラ企業」として大きな成長を図るとともに、事業活動を通じて社会的責任を果たしてまいります。

（※）心築（しんちく）とは、いちごの不動産技術とノウハウを活用し、一つ一つの不動産に心を込めた丁寧な価値向上を図り、現存不動産に新しい価値を創造することで、日本における「100 年不動産」の実現を目指しております。

記

1. サステナビリティ・リンク・ローンの概要

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の ESG 戦略と連携したサステナビリティ目標「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット」（以下、「SPT」という。）を設定し、金利などの借入条件を SPT 達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

当社は本借入の SPT として、環境課題の解決に係る当社経営目標の一つである「CDP（※）リーダーシップの維持」に関連し、「CDP 気候変動スコアにおける A の維持」を設定いたしました。

なお、当社が策定した「サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク」および本借入の SPT については、サステナブルファイナンスおよびローン市場において国際的な影響力を持つ「ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）」等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」ならびに環境省が定めた「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に準拠・適合している旨の第三者意見を、株式会社日本格付研究所より取得しております。

（※）世界唯一の独立した環境情報開示システムを運営する国際的な非営利団体。
企業評価は多岐にわたる質問をベースに A~D- の 8 段階でランギングされる。

2. 本借入の概要

① 借入限度額	100 億円
② 契約締結日	2026 年 2 月 13 日
③ 引出期間	2026 年 2 月 13 日から 2030 年 2 月 13 日
④ 最終返済期日	2036 年 2 月 13 日
⑤ 担保	無担保
⑥ 資金使途	不動産取得資金等
⑦ 借入先	みずほ銀行

以 上

【ご参考】

みずほ銀行リリース www.mizuhobank.co.jp/corporate/sustainability/info/index.html

本日発表「いちご株式会社との『サステナビリティ・リンク・ローン』の契約締結について」

日本格付研究所リリース www.jcr.co.jp/greenfinance/news

本日発表「【いちご】第三者意見：サステナビリティ・リンク・ローン・フレームワーク」